

## IV まとめ（今後の対応）

## 1 今回の調査結果に見られる課題と対応策

### (1) 課題

- ア 基礎的・基本的な知識・技能の定着に課題がある。
- イ 自分の考えを書くこと，理由を説明することなどに課題がある。
- ウ 家庭での学習習慣の定着・生活習慣に課題がある。

### (2) 対応策

- ア 基礎的・基本的な知識・技能の定着
  - 個に応じた指導
    - ・少人数指導などの学習形態の工夫
    - ・習熟の状況に応じたきめ細かい対応
  - 習熟の時間の確保
    - ・練習問題の繰り返しによる定着
  - 興味・関心や学習意欲を高める工夫
    - ・日常生活や体験と結び付けた指導の工夫
  - 家庭学習の充実
    - ・授業と家庭学習の関連
    - ・教師間の家庭学習についての共通理解と計画的な家庭学習
    - ・学校と家庭との連携
- イ 自分の考えを書くこと，理由を説明すること（記述式の問題）
  - 構成や記述の仕方など具体的条件を提示し，それらに応じて一定のまとまった文章を書く学習を取り入れる。
  - 根拠となる事柄を過不足なく提示し，数学的な表現を用いて筋道を立てて説明する学習を取り入れる。
- ウ 家庭での学習習慣の定着・規則正しい生活習慣の確立
  - 学習習慣の定着や生活習慣の確立について，基本方針を定め，学校全体で取り組める校内体制を確立する。
  - 生活習慣の改善を含め，家庭での学習時間，方法や内容の充実を図る。
  - 宿題の量や質，また与え方などを十分に検討したうえで，児童生徒に対して，具体例を挙げて指導する。
  - 保護者へ家庭学習の啓発を進め，家庭学習を習慣化できるよう支援する。
  - 時間を有効に活用するため，余暇の過ごし方の改善を図る。
- エ その他
  - 全国学力・学習状況調査の結果の捉え方として，分析ツールを活用しながら，以下の点を踏まえて自校の課題を浮き彫りにする。
    - 前年度の結果と比較して，経年変化を見る。
    - 全国や県の結果をもとに，相対的な値で比較する。
    - 教科の評価観点を見て，自校の強みや弱みを分析する。
    - 調査結果から見えてくる問題点や課題を発見して次の改善につなげるというPDCAサイクルを確立する。

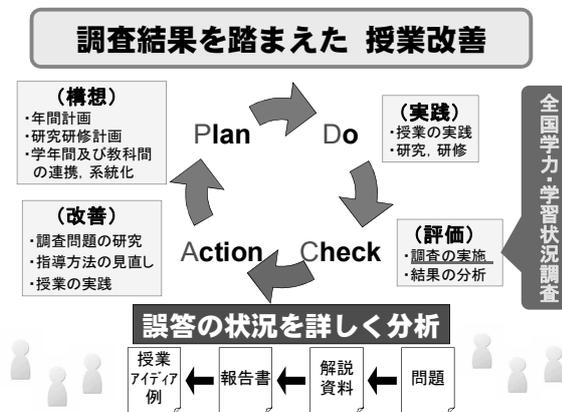
各学校においては、その課題に対して解決の方向性を探り、具体的な指導計画に落とし込んで実践する。さらに、PDCAサイクルにして1年後の調査で、その計画が有効であったかどうか、その成果を明らかにする。

各学校においては、その一例として、次に示したような全国学力・学習状況調査を活用した「指導改善サイクル」を確立し、学力向上・指導改善に生かしていただきたい。



## 2 本県における学力向上へ向けた課題

- 学力の底上げ (全国学力・学習状況調査の分析と活用等)
- 学習内容の確実な定着に向けた取組
- 思考力・判断力・表現力の育成
- 主体的に学習に取り組む態度の育成
- 主体的で活発な言語活動の展開・コミュニケーション能力の育成



## 3 県教育委員会の取組

(1) 全国学力・学習状況調査の結果を活用した各学校への取組促進

ア 市町村教育委員会・各学校に対して

(ア) 県独自の分析ツールの活用

県独自の分析ツールの作成及び配付を行い、教科に関する調査及び質問紙調査の結果をグラフ化することにより、どのような傾向にあるか分析したり、質問紙調査の結果と教科に関する調査結果の正答率とをクロス集計して関連性について調べたりすることで、調査結果の分析・検証を積極的に行えるよう支援する。また、分析ツールの活用方法や結果分析についての研修会を実施し、分析ツールの活用促進を図る。

(イ)「学力向上交流会」の活用

「学力向上交流会」を実施し、全国学力・学習状況調査の結果概要や指導改善への取組について説明するとともに、「ちばっ子『学力向上』総合プラン」の各事業について理解を図る。また、分科会等において、「魅力ある授業づくりの達人」や「学びの突破口ガイド」等の学力向上施策に関する事業の実践事例などの実践報告、「学力・学習状況」検証事業の検証協力校における実践事例や成果等の発表を積極的に行い、各学校間で情報共有・意見交換を行う。併せて、授業公開や指導技術、教材などの紹介を行うなど、学力向上に向けた取組について協議する。

(ウ)「学力・学習状況」検証事業

県内の小学校7校、中学校8校の計15校を検証協力校に指定し、全国学力・学習状況調査等の結果から、自校の学力・学習状況を把握・分析し、学力向上に向けた取組や各学校における継続的な検証改善サイクルを確立し、その成果の普及を図る。この取組では、「ちばっ子『学力向上』総合プラン」の事業の活用も取り入れ、成果を検証し、改善を図る検証改善（P D C A）サイクルに基づいた指導と評価が実践されている。

(2) ちばっ子「学力向上」総合プラン（ファイブ・アクション）の活用

ア 教職員に対して

(ア)「千葉県教職員研修体系」に基づく新たな研修事業の推進

能動的な研修や地域に根ざした研修、経験年数に応じた研修等により、信頼される質の高い教職員の育成を図るとともに、新学習指導要領に対応した授業力向上を図っている。

(イ)「魅力ある授業づくりの達人」認定・活用事業の推進

小学校の国語・算数・社会・理科・音楽・図画工作・ICT活用等で優れた教育実践をしている教員を達人に認定し、授業公開、授業支援等をとおして、地域の教職員の資質向上、授業向上のための活用を図っている。

(ウ) ちば「授業練磨の公開日」の実施

11月の「学力向上月間」を中心に、県内すべての公立学校で授業公開研究を実施し、他校の実践を見る機会を設け、教員の授業力向上を図っている。

(エ)「学びの突破口ガイド」の作成・活用（小学校）

国語・算数・理科で児童がつまずきやすい内容について、効果的な指導方法、指導のポイント等をまとめた教師用ガイドを作成し、県内公立小学校に配付した。また、小学校で学ぶ国語・算数・理科の基礎・基本から応用までの内容について、つまずきを克服するための児童用ガイド(高学年児童版)を作成して各学校に配付し、活用を図っている。また、中学年版に関しても、昨年度末に作成し、各学校に配付し活用を図っている。さらに、低学年児童版に関しても、今年度作成して、各学校に配付し活用を図っていく。

(オ) 授業テクニカルアドバイス【小学校向け】～若手教員の声を集めた授業ガイド～の作成

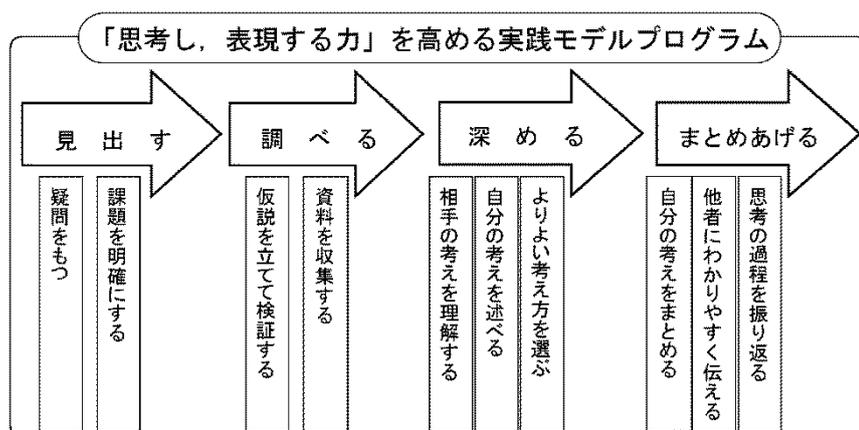
小学校の初期層の教員に対し教科指導に関するアンケート調査を行い、疑問に思っていること、困っていることなどについて答えるQ & A集を作成し、授業改善を図っている。国語・社会・算数・理科・外国語活動の各教科について、教科指導の様々な場面における授業のヒントや実技・実験指導のコツなどのアドバイスも提示している。

授業テクニカルアドバイス【小学校向け】は、県総合教育センターのホームページに掲載している。

(カ) 「学力向上交流会」の実施

「魅力ある授業づくりの達人」などの優れた授業実践や推進実践校における研究成果など、指導技術や教材を紹介し合い、ちばっ子の学力向上について協議し、「ちばっ子『学力向上』総合プラン」等の学力向上施策・事業をチェックするとともに、その普及を図っている。

(キ) 『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』を活用した授業実践  
この学習プログラムは、4つの学習プロセスから成り立っている。



県教育委員会主催で、11月の「学力向上月間」を中心に行われた「学力向上交流会」においても、このモデルプログラムを活用した授業が行われた。

(ク) 「授業づくりガイドブック 確かな習得を図る『教えて考えさせる指導』編」の活用

県総合教育センターでは、平成23年度に「授業づくりガイドブック」を作成し、県内各学校へ配付した。このガイドブックの活用を通して、授業を「教える場」「考えさせる場」「考えを深めさせる場」の3つの場にあてはめ、「できる」から「わかる」の積み重ねによって「よりよくわかる」ようにする学習により、児童生徒の確かな習得を図ることが期待されている。

## イ 児童生徒に対して

### (ア)「ちばっ子チャレンジ100」の活用 <児童>

全国学力・学習状況調査の問題を参考にして、国語・算数について、児童の思考力、判断力を高める問題及び基礎・基本となる問題を作成し、小学校での活用を図っている。

「ちばっ子チャレンジ100」の問題は、県教育委員会のホームページの「学力向上」サイトに掲載している。国語と算数の問題をダウンロードして、授業、朝自習、家庭学習資料として幅広く活用できるようになっている。昨年度末に新たに理科の問題を追加し、小学校5、6年生の全範囲で利用できる。



ちばっ子チャレンジ100

全国学力・学習状況調査(小学校の国語・算数・理科)を参考にして、基礎・基本となる問題や思考力を向上させるための問題を作成しました。基礎・基本を定着させるとともに、思考力・判断力・表現力の向上のために役立ててください。

授業 → 朝自習 → 基礎・基本の定着  
家庭学習 → 思考力・判断力・表現力の向上

県教育委員会ホームページの「学力向上」サイトに問題を掲載しています。どなたでも活用できるようになっていますので、必要な問題をダウンロードして、授業や朝自習、家庭学習の課題などに幅広く活用ください。

具体的な問題例

算数の問題

国語の問題

理科の問題

必要 日記 大木  
表示 左右 景色  
会社 速路

指導課 学力向上室 TEL 043(223)4057 FAX 043(221)6580

### (イ)『ちばのやる気』学習ガイドの活用 <生徒>

生徒に学習内容への見通しを持たせるとともに、学習意欲を高めるために、「『ちばのやる気』学習ガイド」を作成した。各学年版のものを用意し、各学校に配付している。さらに、昨年度末に1年生改訂版を作成して、各学校に配付し活用を図っている。

また、県教育委員会のホームページから、それに準拠した評価問題を配信し、活用の促進を図っている。



### (ウ) 学習サポーター派遣事業

小・中学校に退職教員等を派遣し、放課後の補習等による学習支援、少人数指導や習熟度別指導などの授業支援等を行い、児童生徒の基礎学力や学習意欲の向上を図っている。昨年度から県下165校に1名ずつ派遣している。

### (エ)「お兄さん、お姉さんと学ぼう」事業の推進

小・中学生にとって身近な「お兄さん、お姉さん」である高校生が、近隣の小・中学校等に出向き、学習支援や課外活動の援助を行っている。身近な「お兄さん、お姉さん」から支援を受けて学習を行うことにより、楽しく学ぶ機会、いつもと一味違う体験的な学習をとおして、学ぶ意欲の向上を図っている。

## ウ 保護者に対して

### (ア)「家庭学習のすすめ」サイトの活用促進

県教育委員会のホームページでは、保護者向けリーフレット(低・中・高学年用)や、児童向け家庭学習プリント(教科ごとの事例)などを掲載している。

本年度は、学力向上を意識しながら、保護者や教員が子どもたちと家庭学習の改善について話し合うきっかけとなるよう、モデル例『学び!』ちばっ子の合言葉を追加掲載した。

このような取組をとおして、学習習慣の定着や家庭学習への理解を図っている。

ちばっ子は、たい！から開いて、学びのとりこ

毎朝食べたい！ おいしい朝ごはんがくれる一日の元氣  
 朝食をきちんととれば、学習や運動に「がんばる」エネルギーがわいてきます。  
 ずっと続けたい！ ルールとマナー、必ず守って事故ゼロ安全下校  
 安全な下校は、マナーを守りながら、周囲の人に気を配ることも大切です。  
 毎日読みたい！ 興味よく読む心も、おもしろい本も、たくさんあります。  
 もっとのびたい！ 背筋のばしてよい姿勢、集中力も自然にアップ  
 「正しい姿勢」で机に向かうと、やる気もアップ！集中力もアップ！  
 しっかり伝えたい！ 言葉も声も、意見を筋道立ててわかりやすく  
 相手にわかるように話す。書くときは、それだけで考える力が強くなります。  
 今、身につけたい！ 今日学んだこと、明日学ぼうと家庭学習で  
 自らすすんで復習する。学習することによって、学校も授業ももっと楽しくなります。  
 楽しく遊びたい！ 学び上手は計画を立てて時間を決めて  
 遊ぶことも大切です。規則正しい生活のリズムが学びが楽に作ります。  
 すずんで手伝いたい！ 感謝の気持ちと自信が持てるお手伝い  
 役立自分も確かめると、学習も運動もさらに積極的に取り組めるようになります。  
 みんなで参加したい！ 地域の行事はみんなを楽しく協力しよう  
 習ったアレクサンダー、輝く笑顔が、地域をますます元気にしていきます。  
 ほがらかに語りたい！ 学校や友だちのこと、家族と話しよい脈  
 一日を振り返って家族と話し、楽しい明日を思いつくために休ませよう。

タイは、千葉県魚として選んでいます。(平成元年2月指定) ※千葉県の「魚」や「木」も調べてみましょう。

ちばっ子の学びは、たい！  
 知りたい、確かめたい、学びたい・・・学習のスタートは意欲から  
 が合言葉 (児童生活指導)

# 家庭学習のすすめ ヒント集

家庭学習の大切さが改めて注目されています。発達段階に応じた家庭での支援のあり方や、家庭学習を習慣化するための3つのポイント、ヒント集をリーフレットにしました。お子さんの様子を見ながら家庭学習をすすめてみませんか？

## 高学年(5・6年生)

自主性を伸ばす時期です。見守り、励まし、任せるべきことは任せましょう。

### 家庭での支援のあり方

- はじめに
  - この時期の子供は、少しずつ自己目覚め、周囲に対して自分の考えを主張するようになってきます。
  - その一方で、社会性が広がり、感受性が深まり始めるのもこの時期で、友達の高学年や大人の対応には敏感で、特に自分が納得できないことや不公平等に対しては反発したり、傷ついたりすることがよくあります。
  - 親として、家族として、
    - お子さんの思いや考えを真摯に受けとめてやること
    - 他の子との比較ではなく、お子さんなりのがんばりを認めてやること
    - 「何とでもできる」と、ねばり強く励ましてやること
  - などが大切です。心の成長や深まりが見え始めるこの時期だからこそ、家族の温かな見守りが必要です。
- やる気を引き出す保護者のサポート
  - 子どもの自尊感情を大切にするとともに、がんばりを認め、できたことをほめるましょう。
  - 子どもの考えやさまざまな疑問に真摯に向き合いましょう。自分でできることは、挑戦・解決させ、その過程を見守りましょう。
- 楽しみや学習意欲を身に付けるために
  - ① 学習する場を無理強いはせず、
  - ② 学習する場の整理整頓を徹底する。
  - ③ 今日やるべき課題を確認する。
  - ④ 学習時は、テレビなどを消す。

## エ その他の取組

### (ア) 確かな学びの早道「読書」事業の推進

「読書が好きになる」ことを目指して、子どもたちの読書の輪を広げる様々な実践協力校の取組、読書指導のアイディア集「読書の道しるべ」等を参考にした学校図書館の有効活用、優れた学校図書館活用事例の情報提供などをおして、一層の読書活動の推進を図っている。

## 4 文部科学省の取組

国立教育政策研究所では、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて、授業改善を目的とし、小学校・中学校別に「授業アイディア例」を作成し、各学校へ配付している。実際の授業アイディアが指導案で示され、実践しやすく構成されている。研修会や学校全体での活用が期待される。

平成26年度  
 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた  
**授業アイディア例**  
 小学校  
 国語  
 算数

平成26年9月  
 国立教育政策研究所教育課程研究センター

該当する観視の観視、正答率を示しています。

調査問題に関する学習指導要領における領域・内容を示しています。

本授業アイディア例活用の意向が、本授業アイディア例を活用するに当たって、授業づくりの参考となるよう、他の学年・各教科等での指導に生かすことなど、参考となる情報や指導上の留意点を記述しています。

参考について  
 国立教育政策研究所で作成している他の資料の関連部項を示しています。

プロセスの中で

TYPE I 調査問題の解答類型(※)等からつまづきの状況を把握し、その解決を図る事例

TYPE II 短時間で知識・技能を確認して定着を図る事例

TYPE III 数時間わたる学習過程の中で、知識・技能の習得と活用を図る事例

3

※以下のサイトに、本報告書に挙げられた内容が掲載されている。

- ◆千葉県教育委員会ホームページ「学校教育」→「学力向上」→「ちばっ子『学力向上』総合プラン」 (<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/2011/sougoup.html>)
- ◆千葉県総合教育センターホームページ「学力向上に役立つ情報」  
([http://db.ice.or.jp/nc/?page\\_id=21](http://db.ice.or.jp/nc/?page_id=21))
- ◆国立教育政策研究所教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」  
(<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>)
- ◇「魅力ある授業づくりの達人」  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/tatsujin1.html>)
- ◇ちば「授業練磨の公開日」  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/renma.html>)
- ◇「学力向上交流会」  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/2011/kouryuukai.html>)
- ◇「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/jissen.html>)  
([http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/documents/h24\\_2model.pdf](http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/documents/h24_2model.pdf))
- ◇ちばっ子チャレンジ 100  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/challenge.html>)  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/documents/cc100leaf.pdf>)
- ◇「ちばのやる気」学習ガイド  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/yaruki.html>)
- ◇千葉県学習サポーター派遣事業  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/g-supporter.html>)
- ◇「お兄さん、お姉さんと学ぼう」事業  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/o-o-manabou/index.html>)
- ◇「家庭学習のすすめ」  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/2011/kateigakus.html>)
- ◇確かな学びの早道「読書」事業  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/sogoplan/index.html>)
- ◇授業テクニカルアドバイス【小学校向け】 ([http://db.ice.or.jp/nc/?page\\_id=136](http://db.ice.or.jp/nc/?page_id=136))
- ◇平成 26 年度全国学力・学習状況調査の調査問題について  
(<http://www.nier.go.jp/14chousa/14mondai.htm>)
- ◇平成 26 年度 全国学力・学習状況調査 調査結果資料【都道府県別】→千葉県  
([http://www.nier.go.jp/14chousakekkahoukoku/factsheet/prefecture/12\\_chiba/index.html](http://www.nier.go.jp/14chousakekkahoukoku/factsheet/prefecture/12_chiba/index.html))
- ◇平成 26 年度 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例  
(<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>)